

第3回 草薙地区まちづくりインターンシップ 参加者募集！

地域のまちづくりを草薙地区で体験してみませんか？

静岡市では現在、第3次総合計画（教育文化の拠点づくり）に係る草薙駅周辺地区エリアマネジメント推進業務において、地域が主体となったまちづくりを支援しています。そこで昨年に引き続き、今年度も「草薙地区まちづくりインターンシップ」を開催します。地域の人達をはじめ、草薙で学ぶ学生や行政を交えて、官民が連携して、草薙地区のまちづくりの現場と一緒に体験してみませんか？

まちづくりに興味のある学生の皆さまの積極的なご参加をお待ちしています！

開催日時

令和2年10月～令和2年11月のうち5日間
※原則、午後5時30分から午後7時30分までとします。

開催場所

J R草薙駅周辺地区（草薙奥自治会館等）

応募要件

- ・草薙地区のまちづくりに興味・関心がある大学生等（学部学科不問）
- ・全日程参加できる方

募集期間

令和2年7月30日（木）～ **令和2年10月7日（水）**
※募集期間を延長しました！

募集人数

15名程度（多数選考）

新型コロナウイルス対策

- ・ソーシャルディスタンスを意識し、参加者を絞って実施
- ・消毒液の設置
- ・マスク着用の徹底（※マスクは各自で用意して下さい。）

実施概要は
裏面参照

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、上記日程を変更・中止をする場合があります。変更・中止をする際には下記、問い合わせ先から連絡をさせていただきます。



主催

静岡市都市局 都市計画部 清水駅周辺整備課

協力

一般社団法人草薙カルテッド、草薙商店会
静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会
静岡市都市局 都市計画部 清水駅周辺整備課

お申込み
お問い合わせ

TEL：054-354-2018 FAX：054-354-1900（平日 8：30～17：15）
MAIL：smz-ekiseibi@city.shizuoka.lg.jp

草薙地区まちづくり インターンシップ実施概要

安心・安全の視点から**あかりのまちづくり**を体験しよう！

草薙地区の三角緑地やひょうたん塚公園のあたりは夜になると暗く、これまでに不審者が出る事案が発生しています。

そこで、安心・安全の視点から人々に安心感を与えたり、地域の安全性を高めるまちづくりを照明家の角館先生に教わりながら実践し、静岡市のまちづくりの仕事を一緒に体験してみませんか？

まちづくりに興味のある学生の皆様の積極的なご参加をお待ちしています！

開催プログラム（予定）

- 第1回 10月14日(水) **オリエンテーション・ガイダンス**
～インターンシップの概要説明、静岡市の仕事紹介
草薙のまちづくりの紹介、草薙カルテッドとの意見交換等～
- 第2回 10月21日(水) **草薙のまちを知ろう！安心・安全の視点から明かりを学ぼう！**
- 第3回（10月下旬） **三角緑地やひょうたん塚公園の明かりを考えよう！**（企画・検討）
～防犯・安心・安全の視点から明かりのコンセプトづくり～
- 第4回（11月初旬） **三角緑地やひょうたん塚公園に明かりを灯そう！**（実践・効果検証）
- 第5回（11月下旬） **エンディング・成果とりまとめ**～インターンシップのまとめ、あかりづくりの成果発表～

《講師》

《あかりのまちづくりの実施イメージ》

まちなかの安全安心の光（ひょうたん塚公園周辺）

まちの暗がりをなくし、空間の特徴が認識できることでまちの安心感をつくる



岸 昭雄 氏
静岡県立大学経営情報学部経営情報イノベーション研究科准教授 草薙駅南口GD研究会委員



角館 政英 氏
照明家 東京都市大学工学部客員教授 まちづくりアドバイザー



土屋 和男 氏
常葉大学造形学部造形学科教授

第1回（平成30年度開催）草薙地区まちづくりインターンシップ参加者の声

行政の仕事は、窓口業務やパソコンでの業務が中心だと思っていましたが、このインターンシップに参加して行政に対するイメージが変わりました。草薙地区にあかりを灯すために、地元の人に交渉に行ったり、あかりのコンセプトを考えたりと、行政もこういう仕事をしているんだなと思いました。

また、まちづくりは行政が中心となっていて行っていると思っていましたが、実際は官民連携で行っていることを知りました。行政の視点と民間の視点の両方からまちづくりを学べるこのインターンシップは**行政志望の方だけでなく民間志望の方にもおすすめです！**



R2年度静岡市入庁
M主事